

学校便り



合い言葉「超升先輩」



2025年10月17日
中津川市立坂下中学校
「自立・共生・創造」
生徒数133人

居心地の良い学校にするために

早いもので今年度の前期は終わり、10月14日から後期が始まっています。3年間しかない中学校生活で、半年という期間は、本当に貴重な時間です。特に3年生は、中学校生活も残り半年を、かけがえのない期間になることを願っています。

さて、今年は「誰もが通って良かったと実感できる学校」を目指しています。生徒会も「創り上げる～誰もが居心地よいと感じる坂下中学校～」というスローガンを掲げ、様々な活動を実行してくれました。9月に、全校生徒対象にアンケートを行いました。下記は生徒の回答の概要です。

① 自分が居心地よく学校生活をおくるために、自分は何をしましたか？

② 仲間が居心地よく学校生活をおくるために、自分は何をしましたか？

★「人間関係」に関わる回答

多くの生徒が、友達と仲良くすることや、困っている友達を助けること、優しい言葉遣いをするなど。あいさつや雑談を積極的に行うことで、他の人との関わりを大切にしている様子がうかがえます。

★「責任感と役割」に関わる回答

仕事に一生懸命取り組んだり、係の仕事をきちんと行ったりと、自分の役割を果たすことも重視されていました。

★「生活態度」に関わる回答

ルールを守る、乱暴なことをしない、掃除を頑張るなど、日々の生活態度を整えることも挙げられています。

2つの設問の回答は、よく似ていました。「仲間のためにやっていることでも自分のためになっている」「自分が居心地良いと思う環境は仲間にとっても居心地の良い環境である」という見方もできます。生徒によく話すのは、「人に求めてばかりでは何も変わらない」ということです。自分の少しの行動が、自分や仲間のよりよい学校生活につながっていくということが生徒の回答からもうかがえます。

③ 自分が居心地よく学校生活をおくることにつながった仲間のよい姿を教えてください。

★「助け合い」に関わる回答

困っている時に助けてくれたり、分からない問題を教えてくれたり、相談に乗ってくれたりといった、支え合う行動が多くの回答にありました。

★「声かけ」に関わる回答

休み時間に話しかけてくれたり、優しく声をかけてくれたりする行動も、居心地の良さにつながっています。

★「雰囲気作り」に関わる回答

場を盛り上げてくれたり、みんなを笑わせてくれたりする行動も、良い雰囲気作りに貢献していると評価されています。

仲間のよい姿に刺激を受け、「自分もやってみよう」という思いは、学校でできる大切な学び方です。そう思ったときこそ行動に移し自分の良さにしていくチャンスだと思います。校内外で一人ひとりの良さが発揮されることを期待しています。

④ さらに居心地の良い学校にするために必要だと思うこと、アイデアなどを教えてください

★「交流の機会を増やす」に関わる回答

学年レクや全校行事など、全校生徒が交流できる場を増やすべきだという意見が多く見られました。

★「生徒の声を反映する」に関わる回答

生徒の意見箱を強化し、意見を積極的に取り入れてほしいという声もあります。

★「言葉遣いの改善」に関わる回答

「チクチク言葉」をなくして「ふわふわ言葉」を増やすことや、言葉遣いを一人ひとりが意識することが大切だという意見が出ました。

★その他

あいさつ運動やキャンペーンを増やす、女子の髪型規則を明確にする、教室を涼しくするなど、具体的な改善案も提案されています。

すでに生徒会で取り組んでいることもあります。生徒会活動が活発になってきたからこそ、「できそうだ」「自分たちで変えていけるかも」という思いが生徒たちの言動から見えるようになりました。先日の後期生徒会選挙では、立候補者が坂下中をよりよくしたいという願いのもと、これまでになかった新たなアイデアをたくさん語っていました。

今後も坂下中学校の生徒会活動に期待してください。

地域で活躍する坂下中生

秋は地域の行事や、校外でのボランティア活動に生徒が参加させていただいています。学校の中では学ぶことができないことを学び、未来のやさかを支える中学生が体験から地域を感じることができる貴重な機会だと思います。今後も中学生の力を地域で大いに生かしてください。



坂下中学校長 久野 智治

～お知らせ～

坂下中学校 合唱祭

日時：11月19日（水） 9：20～受付

9：40～開会式

12：00頃 終了予定

会場：坂下総合体育館

地域の皆様も、ぜひご来場下さい。